



地域公共交通で、 つばめのまちを巡る。

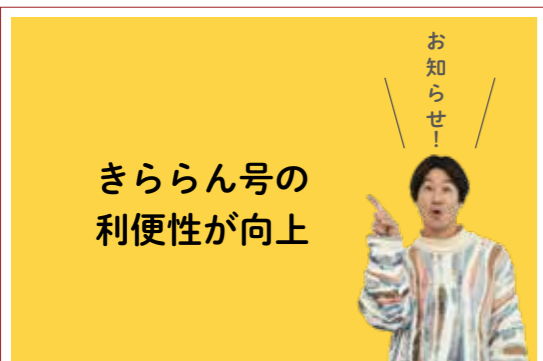


1000円で気軽に利用
バスさんぽのはじまり

燕市が運営する公共交通の運賃は、バスがそれぞれ乗車1回につき100円、きららん号は300円。誰でも気軽に利用できるのが魅力です。さあ、いよいよバスさんぽのスタートです。今回いっすねー！山脇さんが乗車するのは「スワロー号」と「やひこ号」。燕市役所から乗車して、燕・吉田・分水の各地区を巡ります。



燕市都市計画課の関春香主事（写真左）からコミュニティバスの概要を聞きました。



おでかけきららん号は、事前予約することで、自宅や出発から目的地まで行くことができる乗合ワゴン車です。利便性向上のために電話の受付に加えて、昨年11月から、パソコンやスマートフォンで24時間受付できるウェブ予約を導入しました。



きららん号の詳細はこちら

アメリカ気分を味わえる、 複合商業施設に行ってみた。 Next Generation Town



スポット
01

新印西部
卸売市場



まず、昨年の7月に新設されたバス停「新印西部卸売市場」へ。このバス停の近くには、燕市の食を支える「新印青果西部卸売市場」や子どもたちが遊べる「みなみ親水公園」などがあります。今回訪れたのは、複合商業施設の「Next Generation Town」です。この施設には、アメリカの街をイメージしたカラフルなコンテナ型ショップ約25店舗が出店しています。どのお店も魅力的で、飲食店やスイーツ、エステ、ネイル、フラワーショップなどバラエティ豊かなお店がずらり。写真映える撮影スポットも点在しているので、思い思いに楽しむことができます。そのほか、さまざまなイベントも実施しています。詳しくは、施設のインスタグラムをご覧ください。



◀ 施設のインスタグラムはこちら

◀ プロ格闘家・ちびさいKYOKAさんオススメのプロテインドリンクが楽しめるお店に伺いました。

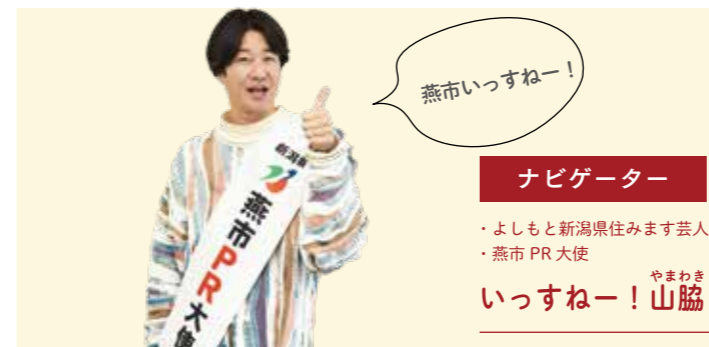


新しい発見や 出会いを探そう。

地域公共交通には、鉄道やバス、デマンド交通、タクシー、スクールバスなどがあります。みなさんは、公共施設や病院、駅など市内の主要施設をつないで走る市営のコミュニティバス「スワロー号・やひこ号」やデマンド交通「おでかけきららん号」をご存じですか？

今号の特集は、ナビゲーターに燕市PR大使のいっすねー！山脇さんを迎え、「コミュニティバスさんぽ」をお届けします。コミュニティバスに乗りして足を運べる、まちで発見したオススメスポットを紹介。普段利用しない人も、バスやきららん号で市内を巡ってみてはいかがでしょう。地域を結ぶ公共交通で、新たな発見や出会いがあるかもしれません。

燕市内の公共交通の詳細はこちら



みなさん、こんにちは！昨年11月に燕市PR大使に任命していただいた、よしもと新潟県住みます芸人の「いっすねー！山脇」です。上・中・下越、佐渡地方で分けられる新潟県ですが燕市の魅力は超越！僕の活動から燕市を知ってもらい「入燕者」を増やすぞ！みなさんが「燕市いっすねー！」と言えるような魅力をPRできるよう頑張ります。今回はナビゲーターとして、このまちの新しい発見や出会いを探してきたいと思います。

※デマンド交通…利用者の事前予約に応じた経路やスケジュールで運行する地域公共交通